

## 兼任教員情報公開用（最近5年間の主な業績等）

2023年

氏名	山田 篤	担当科目	実践ゼミ（独占禁止法）
<b>学 位</b>			
1994年4月	学士（法学）（東京大学）		
<b>主 な 学 歴</b>			
年 月	事 項		
1988年3月	麻布高等学校卒業		
1994年4月	東京大学法学部		
1998年4月	最高裁判所司法研修所修了（50期）		
2003年5月	米国 Cornell Law School (LL.M.)		
<b>主 な 職 歴・経 歴</b>			
年 月	事 項		
1998年	裁判官任官		
1998年4月～ 2005年3月	東京地方裁判所、福岡家庭・地方裁判所、宇都宮家庭・地方裁判所足利支部勤務		
2005年4月	弁護士登録（東京弁護士会）		
2005年4月	前 新東京法律事務所（ビンガム・坂井・三村・相澤法律事務所（外国法共同事業））入所		
2007年8月	前 新東京法律事務所（ビンガム・坂井・三村・相澤法律事務所（外国法共同事業））パートナー就任		
2013年	ニューヨーク州弁護士登録		
2015年4月	統合によりアンダーソン・毛利・友常法律事務所に参画 現在に至る		
<b>最近5年間の主な業績等</b>			
年 月	事 項		
2022年12月	【著書】 Abuse of Superior Bargaining Position in Japan - Its Development and Current Position (GPI Asia Column)		
2022年11月	Lexology Getting The Deal Through - Intellectual Property & Antitrust 2023 (Japan Chapter)		
2022年3月	GCR Insight - The Asia-Pacific Antitrust Review 2022 (Japan Chapter: Cartels)		
2022年3月	Lexology Getting the Deal Through - Dominance 2022 (Japan Chapter)		
2020年10月	医薬・ヘルスケアの法務〔第2版〕 - 規制・知財・コーポレートのナビゲーション（共著）株式会社商事法務		
2019年4月	Private antitrust litigation in Japan: overview Thomson Reuters Practical Law（ウェブサイト）		
2017年6月	ライフサイエンスと知的財産「後発医薬品の参入とリバース・ペイメント合意」（法律時報 2017年7月号）		
2017年1月	A Snapshot of Japanese Competition Law Developments and What to Look for (GPI Asia Column)		
（参考：外部リンク）プロフィールURL			
	<a href="https://www.amt-law.com/professionals/profile/ATY">https://www.amt-law.com/professionals/profile/ATY</a>		